

# ボランティア連絡協議会通信

ボランティア連絡協議会は、災害時における高齢者や障がい者の救援活動の普及を中心に、ボランティア活動に関する情報交換や連絡調整を行い、社会福祉の向上を目的に活動しています。今回は2つの加入団体を紹介します。

## 朗読奉仕グループ「くろつくみの会」

くろつくみの会では、市の広報や社協だより・一般図書等をテープに録音して、視覚障害者に音声情報として提供しています。その他に対面朗読をしたり、視覚障害者部会の皆様と楽しく交流したりしています。



昨年10月にオープンした交流センターには念願の録音室が設置され、時代の流れであるデジタル録音に必要な機材も揃い、今後大いに活用していきたいと思えます。

さて、今年10月にNHKのアナウンサーを講師に迎えて初級朗読講習会を開催する予定です。日程など詳しいことが決まりましたら社協だよりや同報無線などでお知らせしますので、市民の皆さんの参加をお待ちしています。

また、ご家族や近所に視覚障害をお持ちの方がおられましたら、当会で作成しているテープのことを教えていただき、是非利用していただきたいと思えます。

連絡先：代表 大内福子 ☎89-1427

## さくら学園

### ボランティア募集

さくら学園は障害者支援施設(知的障害)です。利用者 の生活や作業の補助、環境美化などにお力を貸してください。



**活動内容** ・作業活動の補助・環境美化  
・その他得意分野を生かした活動

**活動期間** 年間を通して都合のつくスタイルで  
(月1度・週一度など)

**募集対象** どなたでもかまいません

**募集期間** 年間を通して

**問い合わせ** 御殿場市川島田1976

☎89-0789 ☎89-8984 担当：渡辺

## 社協ケアマネ日記

平成21年4月に介護保険法の改正が行われました。

介護や福祉の職場の人手不足や低賃金など新聞やニュースで取り上げられることも多く、今回の改正はこれらの点を見直すことも含まれています。

しかし、内容の複雑さなどから、関係事業者のみならず、利用者や多くの方に不安を募らせているのではないのでしょうか？

私も福祉職に関わる時は夢や希望を持ってきました。仕事の厳しさも低賃金も当時は(独身もあって…)あまり気にならないし、それ以上に「人の役に立ちたい」という気持ちの方が強かったのを覚えています。最近では情報が多すぎて、とかく悪いイメージばかり膨らんでしまっていないのでしょうか？ これらのニュースを聞くたびに、現場で働く一人としては悲しく感じられます。

一朝一夕で改善されるわけではありませんが、法律の改正が本当の意味で問題の「改正」につながることを願う今日この頃です。

利用されている方々には様々な不安もあると思います。サービス事業者や担当のケアマネージャーに気軽に相談下さい。そして、私たちは現場の声を拾いもつと広くに伝えていくよう日々精進しなくてはと思っています。

皆様からのご意見・ご感想をお聞かせ下さい。

### お詫びと訂正

前々月号(No.187)の赤い羽根共同募金大口募金協力事業所の掲載記事について、誤りがございましたので、訂正し、お詫び申し上げます。(敬称略)

4頁 【誤】(有)クロサキシード→【正】(株)クロサキシード

5頁 【誤】(株)ヒヤシ工業 →【正】(株)ヒサシ工業